

この展示は終了しました。

共同企画展（愛媛県生涯学習センター・公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター）
 展示協力：愛媛県美術館の学芸員と麻生小学校のみなさん

えひめ 弥生時代の絵画 – 二千年前の絵画に何が描かれていたのか –



愛媛県では、近年の発掘調査で弥生時代中期（約2000年前）から古墳時代初頭（約1800年前）の絵画土器が出土しています。絵画土器には龍や船、鹿や建物などが描かれていました。弥生人たちはなぜ龍や船を描いたのでしょうか。また描画技法に特徴があったのでしょうか。今回の展示では愛媛県で出土した主な絵画土器を展示し、描かれた背景や描かれ方を考古学と美術的観点から探っていきます。そして愛媛の地で活躍した弥生人たちの躍動感あふれる歴史を原始絵画の鑑賞をとおして体感します。

- 開催期間：6月22日（土）～7月28日（日）
- 開館時間：午前9時～午後5時30分（入館は午後5時まで）
- 休館日：6月24日（月）・7月1日（月）・7月8日（月）・7月16日（火）
- 会場：愛媛県生涯学習センター内
愛媛人物博物館 3階企画展示室

観覧無料

共同企画展連動 考古学・美術講座（受講無料）

第1回講座 「二千年前の絵画とその謎」

伊予の原始絵画について最新の研究成果を披露します。併せて企画展のギャラリートークを行います。

- 日時：6月23日（日）13:30～15:30
- 講師：考古学から原始絵画を読み解く者
柴田 昌児（愛媛県埋蔵文化財センター資料係長）



第2回講座 「日本美術史の中の原始絵画」

原始絵画を美術史的視点でめぐります。その画法も言及します。

- 日時：7月21日（日）13:30～15:30
- 講師：専門は桃山・江戸時代の私...原始絵画について語ります。
長井 健（愛媛県美術館 日本美術担当学芸員）



第3回講座 「おおっ！！昔の“絵”をみる・考える・話す・聞く」

“絵”をみる時に大切な心構えは、誰かの解説（お話）をきくことではなく、まず、自分の目でみてる（考える）ことです。現代から2000年前まで、当日はいろんな“絵”をじっくり楽しみましょう！

- 日時：7月28日（日）13:30～15:30
- 講師：あなたの「絵のみかた」を楽しくお手伝いします！
鈴木 有紀（愛媛県美術館 教育普及担当学芸員）



フリーディスカッション：多田 仁・松村 さを里（愛媛県埋蔵文化財センター）

